

電気通信大学 平成21年度シラバス

| | | | |
|---------|---|----------|-----------|
| 授業科目名 | 高性能コンピューティング学特論2 | | |
| 英文授業科目名 | Advanced Topics in High Performance Computing 2 | | |
| 開講年度 | 2009年度 | 開講年次 | |
| 開講学期 | 休講 | 開講コース・課程 | 博士前期・後期課程 |
| 授業の方法 | 講義 | 単位数 | 2 |
| 科目区分 | 情報システム学研究科-情報システム基盤学専攻-応用科目 | | |
| 開講学科・専攻 | 情報システム基盤学専攻 | | |
| 担当教官名 | 李 遷幫 | | |
| 居室 | 客員教員 | | |

| | |
|----------------|------------|
| 公開E-Mail | 授業関連Webページ |
| lee@nict.go.jp | |

【講義の狙い, 目標】

一般の教科書で書かれない国際標準化での経験を紹介しながら、ワイヤレスパーソナルエリアネットワーク (WPAN) を講義する。これからますます重要となる国際標準化を具体例をもって理解してもらう。

【内容】

移動環境下でのユビキタスネットワークを実現するために、電波を用いた無線通信の役割が不可欠である。様々のネットワークの中で、WPAN (Wireless Personal Area Networks) をサポートするための物理レイヤ (PHY) の国際標準規格はIEEE標準化委員会で策定されている。ターゲットおよび用いられる無線技術によって、異なる標準規格が策定され、異なるPHYが定義されている。本講義では、UWB (Ultra-Wideband) 技術を例にとり、IEEE標準規格が策定過程を紹介すると共に、デジタル無線通信の原理、システム構成、無線通信技術を講義する。

【教科書, 参考書】

特になし。

【予備知識】

大学4年で取得すべき電気通信の知識をもつことが望ましい。

【演習】

授業内容に関して演習問題を出して、レポートを提出する。

電気通信大学 平成21年度シラバス

| |
|----------------------------|
| 【成績評価方法及び評価基準】 |
| 複数回のレポートの成績に基づいて最終成績評価を行う。 |
| 【その他】 |
| 特になし |